



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

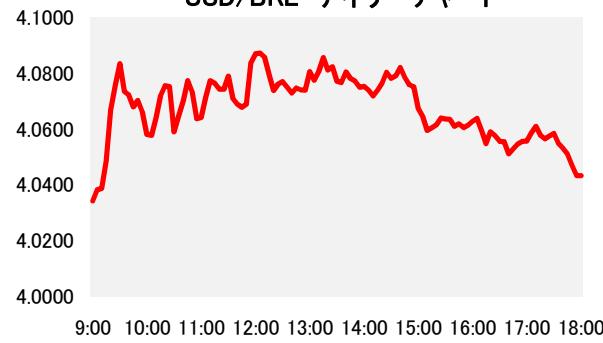
			8月16日	8月17日	8月20日	8月21日	8月22日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9050	3.9100	3.9700	4.0490	4.0430	-0.0060
	BRL/JPY	Spot	28.400	28.270	27.73	27.22	27.35	+0.13
	EUR/USD	Spot	1.1377	1.1438	1.1481	1.1570	1.1595	+0.0025
	USD/JPY	Spot	110.89	110.51	110.08	110.24	110.56	+0.32
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.936	6.901	6.945	7.143	7.004	-0.139
	Future	1Year(p.a.)	7.712	7.696	7.785	8.145	7.878	-0.267
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.743	3.764	3.819	4.014	4.039	+0.025
	USD	1Year(p.a.)	4.193	4.152	4.267	4.362	4.531	+0.169
株式	Bovespa指数		76,818.75	76,028.50	76,327.88	75,180.38	76,902.31	1,721.93
CDS	CDS Brazil 5y		236.89	240.94	245.17	255.15	264.61	+9.46
商品	CRB指数		188.378	188.740	189.114	190.008	191.120	+1.11

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

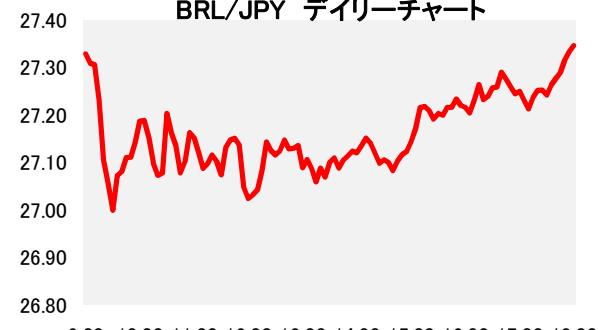
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
登録雇用創出合計	25700	47319	-661
(米) MBA住宅ローン申請指數	--	4.2%	-2.0%
(米) 中古住宅販売件数	5.40m	5.34m	5.38m

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

なし	
----	--

4. トピックス

- 本日のレアルは4.0490で寄り付き、直後に日中高値4.0340を付けた。新たな国内材料に乏しい中、レアルは4.00後半を揉み合う展開が継続し、正午過ぎに日中安値4.0890まで下落。その後、米国で発表されたFOMC議事要旨にて通商問題に対する慎重な内容が示されたことや、トランプ政権に対する政治的不安の再浮上がりドル売り材料となり、レアルは小幅に買戻された。結局で4.0430でクローズ。
- 本日も伯中銀は既存ポジション2.4億ドルのロールオーバー以外に追加のドル売りスワップ入札を実施しなかった。本日は一旦レアル売りが一服し、一日を通じ4.00近辺を横ばい推移したことが主な要因と思われる。
- 本日、調査会社Datafolhaによる大統領選挙に関する世論調査が発表され、引き続き収監中のルラ元大統領が優勢なことが示された。但し、今回の結果は今週に入り発表された別の調査会社によるものと大きく変わるものではなく、市場への影響は限られた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。